



童貞卒業コンサルタント
神楽

今から童貞だったころの僕を
ぶっ**飛**ばしに行こうと思う

小中高引きこもり 29歳童貞 だった男を

たった2ヶ月で

童貞卒業 させた著者が



過去の自分をぶった切る！

「お前、最近いつやった？」

この言葉が大嫌いだった。

飲み会のように、酔っ払った先輩に聞かれると、お決まりのようにこう答えていた。

「えっと・・・」「・・・3ヶ月前くらいです」

あまりに期間が長すぎると引かれそうだけど、早すぎて変な矛盾とか出たら嫌だからと思って、咄嗟に出たきたセリフが「・・・3ヶ月くらい」だ。

また、ある日の飲み会では、酒で頬を赤らめた女性の先輩に

「神楽くんっていつから彼女いないのお〜？」と、聞かれれば

「・・・半年前くらいですね」

苦し紛れに返答した。

なんだよ「くらい」って。自分でも思う。

会社の飲み会で毎回のように聞かれる男の先輩からの「いつやった？」女の先輩からの「いつから彼女いないの？」

きっと彼らは悪気がなく聞いているだけなんだろうけど、今まで彼女はおろか、女友達すらまともにいない僕にとっては拷問に等しい。

聞かれたとき、一瞬だけみんなの視線が僕に集まるのも苦痛の要素の1つ。

そして何が一番、嫌いなのかって、こんな苦し紛れの嘘をつき続けている自分自身にだ。だから、飲み会を避けてきた。必ずこういう話になるから。

彼女はいるのか？何人と付き合ったのか？何人とやったのか？

酒が入っているからこういうことを容赦なく聞かれる。それがすごく苦痛だった。

いや、少しだけ語弊があるとすれば、非モテ童貞だった僕にとって、何も飲み会の際にだけじゃなく、年柄年中、苦痛のイベントであふれ返っていた。

たとえば、四季のイベント。クリスマスだの、バレンタインだの、一体、どこの誰が作ったんだろうか。

あれは非モテの人間にとって、非モテで惨めな自分を再認識させるためのイベントだ。

クリスマス？街中でカップルが楽しそうに歩いている中、家でゲームをしていますけど何か？

バレンタイン？本命の彼女から貰っている奴らを横目に、料理の上手い母親からもらったチョコをカウントしていたりしていますけど何か？

ゴールデンウィークやお盆休みなどの長期連休になれば、リア充どもは、ねずみの国とかに行って、わいわいハシャイで帰ってくるだろう。

僕のいた工場でも、そういう連休があるたびにお土産が置いてあったのだから。

でも、僕は一緒に行く相手なんていない。だからいつもお土産をこっそりポケットにねじ込む側。

(最後に女の子とデートしたのはいつ
だろう・・・)

思い出すのも困難になるくらいだ。

確かそのデートでも緊張して喋れなさすぎて、あまりのぎこちなさに、とうとう女子がスマホをいじり出したんだっけ。

僕にとっても、女性にとっても「最悪だった」という記憶だけは覚えている。

とにかく女性に縁がない。そして、たまに会う女性からは「時間の無駄」と言わんばかりの冷たい態度を取られる。

彼女を簡単に作れるリア充が、神に見えていた。

あいつらは一体どうやって彼女作っているんだろうって。

どうやってあんなに得体の知れない女子と、いとも簡単に楽しく話すことができるんだろうって。

もう考えるだけ無駄で、自分とは別次元の世界の話なんだろうって思わないとやっていられなかった。

そんな非モテ童貞の自分に唯一できる抵抗と言えば、当時気になっていた女の子を夜な夜な妄想の中に登場させて、性のはけ口にしていたことだ。

本番なんてどうやってするのかわからないから、大体は好きな子にリードしてもらいながら騎乗してもらい、避妊具を付けないまま中に出して一連の流れを終える。

一連の欲望を吐き出すと、黄ばんで丸くなったティッシュが1つできあがるけど、ゴミ箱のなかには、生臭い匂いを放った仲間たちがいくつも捨ててある。

実家暮らしだった頃は大量のティッシュを一度に共用のゴミ箱に捨てると、自慰行為がバレてしまうので、少しずつトイレに流したこともあった。

そしたら「一気にティッシュを流すな」というトイレからの講義の音とともに、ティッシュつまって水が流れなくなって、冷や汗をかいたこともあった。

そんなこともあったが、そうやって気持ちよくなったとしても、発散されるのは一時的な性欲だけであって、そのあとに猛烈な罪悪感に襲われる。

ああ、自分は一体何しているんだろうって。

俺の好きな子はアイツの彼女じゃないかって。

何やってるんだろう。いつまでこれ続けるんだろう。どうしたら彼女ができるんだろう。

仕事をしているときはまだ気が紛れていたけど、どうしても1人になると、こういう億劫な気持ちが襲ってくる。特に休日の何もすることがない日は特に。

ベッドで天井を眺めながら思う。

(俺はいつまで童貞なんだろうか・・・)

(一生女の子の温もりを知る前に死んでしまうのか・・・)

(死ぬ前に後悔だらけの人生で終わってしまうのか・・・)

脳裏に過るのはこういうことばかり。

(こんな俺でも本当に童貞を捨てられるのだろうか・・・?)

そんなことを考えながら、また1日1日と、何の変哲もない毎日が過ぎていく・・・。

目次

序章：今から童貞だったころの自分をぶっ飛ばしに行こうと思う・・・ 13

第1章：最短で童貞を捨てるための大原則

1-1：恋愛の等価交換の法則・・・ 16

1-2：テクニック依存=負け犬・・・ 25

第2章：最短で童貞を捨てるための戦略

2-1：無策で挑むアホにはなるな・・・ 32

2-2：根性論抜きでモチベに打ち克つ方法・・・ 43

第3章：童貞卒業の性交率を高めるマインド

3-1：不安や恐怖との向き合い方・・・ 53

3-2：本当の恐怖とは何か？・・・ 60

最終章：これだけ言っても動かないであろう過去の神楽へ・・・ 64

あとがき・・・ 76

序章：今から童貞だったころの自分をぶっ飛ばしに行こうと思う

どうも、神楽です。

「今から童貞だったころの自分をぶっ飛ばしに行こうと思う」を手にとっていただき、ありがとうございます。

この書籍自体は前々から出そうと思っていたんですが、ちょっとバタバタしてて、半年くらいの時を得てようやくリリースできました。

僕自身ですね、今では恋愛をちゃんと克服していて、仕事（工場勤務）も辞めて、自分で独立して飯を食べています。

すこーし自慢っぽくなって鼻につくかもしれませんが、一応どんな人間がこの書籍を書いているのか？という意味で、簡単な経歴を書かせてもらいます。

とはいえ、長々話されても鬱陶しいだけだと思うので、読んでくれている人の興味のあるところだけを書きますね。

恋愛面では、いつでも彼女を作ったり、セフレを作れるくらいのスキルを身に付けています。

具体的には、看護師や看護師の卵とセックスしたり、筋トレジムにいた G カップのお姉さんとセフレになったり、人妻と一番過ごしたり、マッチングアプリで出会った女性とその日のうちにしたり、大阪のキャバ嬢と一夜を過ごしたり、

まだまだ他にもありますが、一般的に見て、人様から羨ましいと思われる程度の恋愛スキルを身に付けることができました。

少なくとも過去の自分が見たら別人、いや、「神」に見えるでしょう。

そして、いわゆる女遊びというものを一通り経験した後、こういう遊びにあまり価値がないことに気付いて、今では1人の彼女を大事にしています。

だから、今の彼女と深い関係を築くことができます。

僕の抱えているコンプレックスもすべて話すことができるし、この恋愛活動も含め、僕の事業を手伝ってもらったりしています。

ほかの恋愛コンサルタントとの違いはなに？と聞かれれば、「彼女との関係性の深さ」だと即答できます。

それは、僕が小手先の恋愛テクニックで女性を口説くのではなく、魅力的な男に生まれ変わって彼女を作って童貞卒業しよう。

という「王道の恋愛をすること」をスローガンに活動しているからです。

だから小手先の恋愛テクニックで、たまたま彼氏と別れて傷心中だった女性を対象とするような薄っぺらい恋愛コンサルタントと違い、女性と深い関係を築くための関わり方を教えることができる、といった感じですね。

世の中の恋愛コンサルタントと謳っている人たちは、彼女を作ることや、セックスすることができますが、女性と深い関係を築けずに悩んでいたります。

でも、そんな恋愛は意味がないのでは？と正直、疑問に感じています。

むかしの僕も片っ端から女性を抱いてきたので、人のことは言えないかもしれませんが、少なくともそこに大きな価値はないと気付いて、今では1人の彼女と深い関係を築く方にシフトしているんですね。

独立の方の話をする、工場勤務時代の5倍ほどの収益を得ていて、働く時間も休みも全部自分で決められる自由なライフスタイルになっています。

今の仕事が好きなので、働いている時間も全然苦痛じゃないし、頑張った分だけ、感謝の声や収益に直結するので、充実した毎日を送っています。

全部、童貞卒業することを起点に変わりましたが、王道に自分の魅力を高めて彼女を作り童貞卒業することで、社会で求められるコミュ力、リーダーシップ能力、場の空気を読む力、チャレンジ精神、揺るぎない自信などが、自然と身に付いていったのが大きいです。

だから、僕は童貞卒業したら人生が変わることの「素晴らしさ」を伝えるために活動をしています。

男としての魅力を高めて王道に彼女を作り、童貞卒業する方法を生徒さんに教えていたりしますが、指導をきっちりこなしてくれた生徒さんは1ヶ月～3ヶ月という比較的短いスパンで達成されます。

この間も、小中高引きこもりで年1回しか女性とデートできない29歳の生徒さんが、2ヶ月で童貞卒業されたんですが、結果の出るスピードに本人が一番驚いていましたね。

「一生童貞だと思っていたんですが、ちゃんと学ぶだけでこうも違うんですね・・・」

と、言っておられました。

こんな感じで、自分自身が恋愛を克服するだけじゃなくて、身近で関わってくれている人にも圧倒的なスピードで結果を出してもらっています。

だけど実は、童貞卒業にしろ、ビジネスにしろ、無駄な遠回りをたくさんしてきました。

それはそれは大きくて無駄な遠回りで、やらなくても良いことをたくさんしてきたんですね。

たとえば、これから話していきますが、小手先の恋愛テクニックに依存して、とにかくテクニックを使えば女性を惚れさせることができるんだと、信じ込んでいました。

それで、テクニックを周りの女性に片っ端から試しまくって全員に嫌われるとか。

今思えば、明らかにそれ不必要だったよね？という失敗をたくさんしています。

ただ、これはどうも自分だけじゃなくて、恋愛が苦手な男子のほとんどが通る道なんだと気付いたときに、どうにかして「それは違うよ！」と伝えられないだろうかと思ったんですね。

そっちの道じゃないよ。こっちの道が正解だよって。

無駄に嫌われて傷つく道じゃなくて、最短で彼女を作り童貞卒業できる道があるんだよって。

それをどうやって伝えよう？と考えたときに、あ、そうだ。過去の自分をボコボコにするつもりでアドバイスすれば良いんだ。

それで童貞の方や、恋愛で満足のいく結果を残せてない方の、道しるべになれば良いなと思いました。

なぜ物騒にもボコボコという表現を使ったのかというと、恋愛経験がないうちは、人の気持ちを察するが苦手な傾向があるからですね。

だから、オブラートに包んで優しく伝えると、上手く伝わらないことが多々あることに気付きました。

わかりやすいのが女性の既読無視。

あれってシンプルに、その男とのやりとりが苦痛だから既読無視するんですよね。

だけど、むかしの童貞だったころの僕は、女性の体調が悪いとか、女性の都合が悪いって本気で思っていたわけです。

そして、「おーい、大丈夫？」とかって追撃 LINE をしてさらに関係を悪化させてました。その原因が当時は謎だったんです。

でも、体調とか都合うんぬんじゃなくて、「自分の魅力が足りないから既読無視されるんだよ」ってはっきり伝えることで、その時はグサッと来るかもしれないけど、人はそうやって成長していくものなんです。

だから、オブラートに包まないという意味でポコポコという表現を使いました。

それなのでこの書籍では、もし過去の僕にタイムスリップして会えるなら、今の僕がどんなアドバイスをするのか、もうひたすら淡々に書き綴っていこうと思います。

当然過去の僕に、戒めの意味で伝えることになるので辛口になると思いますが、しっかりと受け止められる人にとっては、希望の光が差し込むような話になると思います。

ちゃんとアドバイスを受け止めて実行してくれた人は、2ヶ月とか短いスパンで彼女を作って童貞卒業されています。

だから、本気で童貞を捨てたい人にとって、耳が痛くなるかもしれないけど、それ以上に役立つ話ができると思います。

なので、そのつもりで読んでもらえたらなと思います。
す。

僕はひたすらに過去の自分に向けて、伝えたいことを遠慮なく伝えていこうと思います。

では、いきますよ。

現実にはちゃんと直視した人だけが、成功（性交）のできるので頑張ってください！

それでははじまりはじまり。

第1章：最短で童貞を捨てるための大原則

1-1：恋愛の等価交換の法則

さっそく過去の自分に向けて遠慮なく書いていきたいわけだが、恋愛テクニクってあるよね？

そう。あのLINEなんちゃら、会話なんちゃら、デートなんちゃらみたいなやつ。

これを使うだけで女性が惚れます！的なテクニクは、YouTubeとかで必ず見かけると思うんだけど、過去の非モテ童貞だった僕はそれに「秒で」飛びついていた。

それはもう、すさまじいスピードで飛びついていた。

なぜなら今すぐにでも彼女を作りたかったし、彼女作ってセックスがしたかったし、それによる優越感に浸りたかったからだ。

だけど、今の僕がその現場を目撃したら、間違いなく鼻の頭のところに思い切りグーパンしている。そして、そのあと正座させて小一時間説教している。

「いいかい神楽。よく聞くんだ。恋愛は等価交換なんだ。自分の魅力に釣り合った女性としか付き合えないようにできていて、これはもう重力とかの法則と一緒に」

「夜の8時だけ重力に逆らったり、総理大臣だけ重力に逆らったりできないのと同じで、恋愛も自分の魅力に釣り合った女性としか付き合えないようにできている」

「だから、君自身のレベルを上げないと、彼女を作ることなんて一生無理なんだ」

自分の魅力が100だとすれば、80～120くらいの魅力の女性としか付き合えないということ(80～120は、お互いのコンディションによる振れ幅だと思って良い)

自分の理想とする女性の多くが、魅力が200とか300とか、自分よりも格上である場合がほとんどだから、自分の魅力が100程度では到底太刀打ちできない。

「君が目を光らせながら飛びついている恋愛テクニックとやらは、本来ある魅力をほんのちょっと高めてくれる、いわばスパイスのようなものなんだよ」

「だから、君自身の魅力がそもそも皆無だったら、どんなにテクニックを学んでも無駄ってこと。これを腑に落とした男から童貞卒業していくと言っても過言じゃない」

そう。恋愛テクニックとは自分の魅力100を、105とか110くらいにする役割はあるけど、いきなり200とか300にするような便利なものではない。

※これらの数値はあくまでも感覚の話だし、使い手によっては魅力が下がることも大いにあり得る。

でも、むかしの僕は楽しんで恋愛で結果を出したかったから、自分の魅力を磨かずに小手先のテクニックばかり手を出していた。その結果、悲惨な目に遭った。

たとえば、新入社員の時は、目上の女性をからかうという愚行をやってしまい、全員に嫌われているという経験をしている。

「神楽は新入社員のくせに生意気でウザい」という噂が広まり針のむしろだった。インフルエンザ並みの伝達率だった。

また、デート中にメンタリストの心理誘導なるものを女性にやったら、「それ、さっきからウザいんだけど」と一蹴されたこともある。

もう口を酸っぱくして何度も言い続けたいんだけど、恋愛テクニックに依存しちゃいけないし、

所詮おまけ程度の認識を持っておかないと、必ずどこかで大火傷してしまう。

特に恋愛初心者がこういうテクニックを使って女性を口説くのは、無謀すぎて格安自殺ツアーを組むようなものだ。

ポケモンでたとえるとわかりやすいんだけど、恋愛テクニックに依存するということは、レベル1のまま「かえんほうしゃ」を連発しているような状態だ。

いくら技の威力が高くても、そもそもレベルが低いと大したダメージにはならない。

それにそもそも自分が「炎タイプ」じゃなければ、「かえんほうしゃ」は使えないし、相手の女性が「水タイプ」だったとすれば、たとえ使えても効果はイマイチになってしまう。

小手先のテクニックは使い手と受け手を選ぶ性質があるため、再現性が限りなく低いんだ。

だけど、自分自身のレベルを50くらいにしておけば、（自分自身の魅力を高めておけば）誰もが覚えられる「たいあたり」だったとしても、そこそこのダメージが入る。

少なくとも、レベル1の「かえんほうしゃ」ポケモンと、レベル50の「たいあたり」ポケモンが戦えば後者が勝つ。たとえ前者が伝説のポケモンであってもだ。

恋愛もまったく同じで、自分自身のレベルとも言える、男としての魅力を高めないと、技を（テクニックを）いくら身に付けても、童貞卒業の役に立って呉れることはない。

恋愛初心者はこの事実といち早く向き合えるかどうかで、今後の恋愛の結果が左右されると言っても過言じゃないんだ。

現にいまの僕の話を読めば、特に恋愛テクニックなんて考えなくても、女性を楽しませることができる。

女性をホテルに連れて行くときも「ホテルに行くよ」と、自信を持って言うだけでミッションを完遂できる。

これって、「あそこで少し休んでいこう」「絶対に何もしないから」と小手先のセリフを並べる、しょぼい恋愛コンサルタントや恋愛テクニック小僧からは「信じられない」と言われる。

それはなぜかと言うと、彼らは恋愛テクニックのあの手この手を駆使して、ホテルへ連れ込むのが、正解だと信じてやまないからだ。

だけど、自分自身の魅力さえ高めておけば、女性の方から抱かれても良いという感情になるので、優しく「行こうか」とリードすればそれで任務完了する。

「いいかい神楽。自分の魅力を高めることだけに注力すれば、ただの「可愛いね」すら必殺技になるんだ」

「恋愛テクニックのすべてを捨てても女性を魅了することができるから、まずは自分のレベルを上げることだけに集中するんだ。恋愛テクニックは忘れてしまっ
て良い」

あとこれは大事な余談なんだけど、恋愛系 YouTuber の動画って観ない方が
良い。

せっかくこういう場があるからズバズバ言うんだけど、YouTube を観ている多くの層は情報弱者だ。ぶっちゃけ、情報の良し悪しなんてわかっていない。

もっとシンプルに言うと、楽しんで結果が出そうなものに飛びつくような、スケベ心に溢れている層がウヨウヨしている。

だから恋愛系に限った話じゃなく、どのビジネス系 YouTuber もそうなんだけど、そういう情弱層に向けた薄い動画を作っている。いや、作らざるを得ないというのが正解だ。

なぜなら、〇〇テクニック系という名の薄い動画を作るほど再生数が取れるし、再生数が取れるということは、発信者にとって利益になるからだ。

これがもし、本当に大事なものはテクニックじゃなくて自分自身の魅力を高めることだって、本質的なことばかり言っていると、再生数が取れない。

そういう現実と向き合う系の話を、多くの人は聞きたくないからだ。

「つまらない」と思われてしまったら、広告収入に頼っている人たちにとって致命傷になるので、薄く引き伸ばした小手先のテクニックの話ばかりせざるを得ない。

「今回のテクニックを使えば気になる女性と付き合うことができます！」
「〇〇心理効果で女性を洗脳して思い通りに操る方法！」

なんて謳い文句で話し始める恋愛系 YouTuber は本当に多いが、害悪だと思う。言葉を選ばないで良いならこの世から消えてほしい。

本当にそのテクニックだけで付き合えるなら、恋愛で困る男子はこの世から消滅するはずだし、

こういうチャンネルを仲の良い女性に見せると口を揃えて「気持ち悪い・・・」
と言う。なかには「本当に死ねば良い」
と言ってた子もいた。

女性に良い印象を与えていない時点で、良い恋愛ができるコンテンツではないということだ。なので、ああいう YouTuber 上のコンテンツは鵜呑みにしてはいけない。

多くの場合、使う場面が相当限られているか、使う人がもともとモテていないと役に立たない情報が多い。

童貞が使うと大火傷するコンテンツだらけなんだ。

これを知っておくだけで、かなりモテに近づくから覚えておいて損はない。というより無駄な事故が格段に減る。

話を戻すけど、とにかくだ。

小手先の恋愛テクニック、心理誘導やマインドコントロールのような技術で女性を口説き落とせるほど、恋愛も女性も甘くないということ(10回くらい復唱してほしい)

相手も血の通った人間なので、恋愛テクニックを使えば口説けるんだという、スケベ心は早々に消し去った方が良い。一刻も早く脳からアンインストールすべき。

逆の立場になったらわかると思うんだけど、デブでパンパンに太ってて、髪は脂ぎっている。体臭がやばくて、一切おしゃれしていない女子が、

あの手この手で、あなたに恋愛テクニックを使ってきたらどう感じるだろう？全力で逃げ出したくなるはずだ。

逆に気になっている女子とならうだろうか？普通に話せるだけで幸せなはずだ。

それこそ他愛のない天気の話や、趣味の話だけを聞けるだけでありがたいと思うはず。それだけで今日1日がハッピーになるはず。

そう。これがさっきから言っている、自分自身の魅力を高めるのか、恋愛テクニックに依存するかの違いだ。

恋愛テクニックに依存する男は、前者のデブでパンパンに太っている女子とやっていることが同じだと思った方が良く。

一方で自分の魅力を高めようとしている男は、後者のことをしている。

ただの日常会話だけで女性をドキドキさせることができるんだ。

だけど、自分の魅力を高めないまま、いくら小手先のテクニックを駆使しても、デブでパンパンに太った女性よろしく、レベル1のまま「かえんほうしゃ」を連発するポケモンよろしく、相手に決定打になるどころか瞬殺されてしまう。

そういう意味でも、自分自身の魅力を高めることが最優先事項なんだと胸に刻んでおいてほしい。

「いいかい神楽。30歳を過ぎても「れんあいこーがく」とやらのテクニックを必死になって使っているオッサンを見たことがあるけど、見るに耐えないぞ？君もそうなりたいのかい？」

「自分の魅力さえ高めておけば、男は死ぬまでモテ期になれるんだ。たとえ年寄りになっても、若い女子が集まる男はいつだって魅力を磨いてきた男だけだ」

だから、今日から小手先の恋愛テクニックを捨てよう。

自分自身と向き合って男としての魅力を高めていこう。

この現実と向き合うことが、童貞卒業するための大きな一歩となる。

1 - 2 : テクニック依存 = 負け犬

なぜ、世の中には恋愛テクニックが溢れかえっているのか？

それはみんなが「魔法の薬」を求めているからだ。

よく詐欺師は「人を騙すから悪い」と言われているし、それには反論の余地はないんだけど、その詐欺師の甘い言葉に騙されてしまう「被害者」も悪い部分はあると思う。

「だってそうだろう？君も LINE だけで女性を洗脳して7日で虜にさせる悪魔の手法。とかって情報に飛びついていただけのだから。

「っていうかぶっちゃけ買ってたよね。そういう教材」

「こういう「魔法の薬」的なものを信じて飛びついている限り、どんな分野でも結果を出せないと思った方が良いでしょう」

LINE だけで女性を洗脳して7日で虜にさせる悪魔の手法。

3つの会話を女性に話すだけで惚れさせて、好きなだけセックスできる禁断のテクニック。

デート中に女性が発情して、女性の方からホテルを懇願する心理誘導法。

「こういうキャッチーな言葉に心が動かされているうちは、君は一生童貞だ」

そんな方法はない。

もしかしたら、恋愛をある程度極めた上級者なら、それも可能になるかもしれない。

だけど、それは「上級者だから」成立するのであって、間違っても恋愛初心者には恩恵をもたらさない。

冷静に考えたらわかるんだけど、今まで童貞で女性からモテる術を知らなかった男が、仮に LINE だけプロ級になったところで、どうせデートの段階で詰んでしまうだろう。

いくら LINE が上手くて(女性にこの人素敵かも・・・)と
感じさせたとしても、実際に会えば、すぐに化けの皮が剥がれるのだから。

だけど、恋愛経験豊富で魅力的な男が、そういう LINE の技術を使えば、大きな助けになる可能性があるという話なだけ。

イチロー選手が使っているテクニックを使って、そのまま次の試合で活かせるのは、同じ土俵に立っているプロ野球選手くらいなものだ。

野球をはじめたての少年がいくらイチロー選手のテクニックを使っても、試合で役に立てないのと一緒に一緒だ。

もしくはプロのバイオリニストのテクニックを理解できるのは、その道にある程度極めた者だけとか。

バイオリンすら持ったことがない初心者が、いきなりそんなテクニックの話聞いたところで、存分に活かせるわけがない。

ゲームだって一緒。プロのテクニックを YouTube で観たとしても、ある程度やり込んでいる人なら真似できるかも知れないが、始めたての初心者にとっては何が起きているのかすらわからないだろう。

それと一緒に、小手先の恋愛テクニックや、心理誘導系の技術を、恋愛経験のある男なら理解して使いこなせるかも知れない。

だけど、童貞だったり恋愛経験がほとんどない男が使ったところで、悲惨な結果に終わるだけなんだ。

「君はこれをこれから痛いほど理解するんだけど（苦笑）とにかくだ。小手先の恋愛テクニックは綺麗さっぱり忘れよう」

すごく大事なことから、何度もなんども手を替え、品を替え口を酸っぱくして言うが、

テクニックは所詮おまけ程度の考えで良い。

RPGゲームで言うところのただの装備だ。本人のレベルが低かったら結局、意味がない。

「事実、今の僕は君のようにテクニックを一切使わなくても女性を魅了することができる。というよりテクニックをすべて手放しているからこそ、モテることができている」

考えても見てほしいのだが、相手の仕草を真似して好感を得る「ミラーリング」というテクニックがあるわけだが、それを使うことに躍起になっている男を女性が見たらどう感じるだろうか？

相手から「YES」を引き出して、自分の要求を飲ませる「イエスセット」を使おうと躍起になっている男がいたら女性はどう感じるだろうか？

「サックコスト」が大事だからと、女性に何度もお願いをしたり、お金を使わせようと躍起になっている男がいたらどうだろうか？

引かないか？普通に。

こういうのって下手に素人がやると、女性にはバレバレだし気持ち悪いって言ってるぞ。

だからこそ、この手の話を広める恋愛系 YouTuber は世の中に、勘違い男を量産する害悪でしかないから本当に消えてほしいのだが、とにかく変なテクニックを使おうと躍起になる前に、一旦冷静になって考えてみよう。

あなたが好きな女性は、そんな小細工をしてあなたを魅了しているだろうか？

恋愛になると、男は盲目となりやすいんだけど、人が「ああ、この人好きだなあ・・・」って感じるのは、もっとシンプルな部分じゃなからうか？

それがすなわち「魅力的であること」だ。

その「魅力的であること」に、恋愛テクニックを学ぶことは含まれていない。

何度もしつこくて恐縮なんだけど、これを脳髄に染み込ませることができた男から、恋愛で不自由がなくなると言っても過言じゃないんだ。

「神楽。これは恋愛に限らずどんな分野でも一緒だよ。君には恋愛をある程度、克服したあとにビジネスでも同じ罠にハマるんだけど、テクニックに依存してはいけない。これを肝に命じておくとビジネスも上手くいくだろう」

そう、この話は恋愛だけじゃなく、すべての目標達成の分野においても同じだ。

スポーツも、資格取得も、英会話も、ビジネスも、なんでも一緒。

「本質」を学ぶことが何よりも大事になる。

童貞卒業で言うと、魅力的な男にどうやったらなれるのか？ここを考え抜くことが最重要項目というわけだ。

ぶっちゃけた話、ここに意識が向くようになるだけで、世の中の99%の小手先のテクニックを追い求める男子とは差別化ができる。

テクニックを使うことが正義だと本気で信じている、薄っぺらくてしょぼい男子たちをごぼう抜きにできるんだ。

あと女性も、そうやってテクニックを使ってくる男は簡単に見抜けるからそれも要注意。

特にモテる女性になるほど、モテない男に腐るほど小手先のテクニックを使われているから、まったく効果がないどころか逆効果になると言っても良い。

たとえば、わざと女性の LINE を既読無視するテクニック。

こんなテクニックをモテる女性に使ったところで「あっそ・・・」という反応をされたあとに、記憶から抹消されるのがオチだ。

魅力的な女性になればなるほど、そんなちやちなテクニックは通用しない。

だから、テクニックは今日からすべて手放していこう。

そこからが君のスタートだ。

第2章：最短で童貞を捨てるための戦略

2-1：無策で挑むアホにはなるな

「君は学生のころから勉強が嫌いだよな。勉強ってなんのためにやるの？社会に出て本当に役立つの？と、いつも疑問に感じていただろ？」

そう、やる意味がよくわからず勉強嫌いだった神楽は、ゲームに現実逃避していた過去がある。

「だけど、恋愛の勉強はちゃんとやった方が良い。それがモテに直結するからだ」

社会に出てから（学生でも良いんだけど）自分が身に付けたいと思うスキルはいくつかあるはずだ。

それこそ彼女作って童貞卒業したい、今の不安定な時代を乗り越えるお金を稼ぐスキルがほしい、周りの人から尊敬される人になりたい、抜群の会話力（コミュ力）がほしい。

などなど、たくさんあると思うが、多くの方は「ほしい」と思っているにもかかわらずそれを手に入れるための勉強を面白いくらいしない。

童貞卒業を例に出すと、女子がどういう男を好きで、
どういうことを考えていて、どんな LINE をされたら
引くのか、どんな会話が好きなのか、どんなデートを
すれば悦ぶのか、セックスはどんな風だと骨抜きにさ
れるのか、勉強せずに女子にアプローチを始める。

これは狂気の沙汰だ。

学校の勉強だって、テスト期間に勉強して臨まない
と、それこそ過去の神楽のように赤点を連発してしま
うはず。

だから、進○ゼミをやるなり、塾にいくなり、ワー
クを解きまくるなりして、「テスト対策」というもの
をするはずだし、

社会人の昇給試験だって同じで、過去問なり、先輩
に聞くなりして、対策を練ってから挑むはず。

でも、恋愛の勉強になるとやらない人がほとんどだ。

せいぜいネットでちょろちょろググって知った気になったり、YouTubeで恋愛系の動画を観る程度。

だけど、第1章でも言ったように、これらのテクニック系の話だけで、恋愛初心者がモテに近づくことは皆無に等しい。それどころか余計女性に嫌われてしまうだろう。

あんな断片的な情報で結果が出せるほど、女性は甘くない。ちゃちなテクニックで女性をどうこうできると思っているスタンスの時点で、非モテ確定なのだ。

今の情報のほとんどが無料で触れられるから、お金を使わなくても無料で勉強できるなんて言われている。

だけど、望むような結果を出せていない人ほど、こういう甘い考えは捨てた方が良い。

端的に言って、情報にはきちんとお金をかけるべきだ。

恋愛でもビジネスでもなんでもそうだが、結果が出ている人ほど情報にはお金を使う。

なぜなら「知る」ことが何よりも重要
だと理解しているからだし、

「知らない」だけで人生が損すること
を彼らは身に染みて理解している。

「たとえば神楽。君はマッチングアプリを使ったことがあると思うんだけど、あれの正しいプロフィール画像と文章の作り方はわかるかい？」

「もし、即答できなければ勉強不足だし、その時点で月額課金を垂れ流し、女性と出会う確率が減るから、機会損失になってるんだよ」

「知らない」とそれだけでゴールからはるかに遠のいてしまう。

たとえば、マッチングアプリのイニシャルなどではなく、きちんと名前やニックネームにする。たったこれだけを知らないだけで、女性から信頼を失ってマッチしないこともある。

プロフィール画像は、自撮りや実家で撮れる写真を選んでしまった瞬間に、絶望的にマッチしなくなる。これも知らないとやってしまいがちなことだ。

1通目に送る内容が誰にでも遅れるような無難な内容すぎると、ほかの男のメッセージに埋もれてしまい、まったく返事が返ってこなくなってしまう。これもそう。

こんな感じで、「知らない」だけで女性と仲良くなれずに、関係が進展しない問題はゴロゴロ落ちている。

逆に言えば、たったこれだけを「知っているだけで」同じ男がマッチングアプリを使っていたとしても、女性の反応が大きく変わる。

こういう知識を知らないことは、間違いなく損失だと気付いた人から勝利を掴める。

そして、本当の意味でモテる男だけが知っている知識は、無料で知れるところに置いてあったりしない。なぜかと言うと、総じてウケが悪いからだ。

さっきから言っている、「魅力的な男になること」これをブログが YouTube で言ってもウケが悪いから、具体的な話を誰もしようとしらないんだ。

見向きもされないとお互いに接点すら持てないから、まずは小手先の話をする必要がある。だから必然的に、無料情報だけでは薄い情報だけになってしまう。

「君はこういう話をすると決まって
「そんなこと言ってどうせ何か売りたい
だけだろ？」と斜に構えた態度を取る
んだけど、そういう態度がモテないんだ
よ？わかるかい神楽？」

「物事をフラットに捉えて、「なるほどそうなのか」
と思えないのは君の悪い癖だ。斜に構えることで得ら
れるメリットなんてないだろ？」

知らないことを知るには、それなりの対価がいる。

本来味わうはずだった苦労を「知ること」によって、
ショートカットすることへの対価だ。

だから情報にはしっかりとお金を払うべきだ。

そしてその対価をしっかりと支払って学ぶことができる人間と、無料でちまちまやる人間とじゃあ、どうしても差がつくのは当たり前だ。

スマホとかのソシャゲとかでたとえるとわかりやすいんだけど、無料でちまちま頑張っている人と、課金してガチャを引きまくっている人だと、どう考えても後者の人間には勝てない。

後者の方が、強いキャラがゴロゴロと揃うし、ミッションに対してもスタミナを回復しながらガンガン挑んでいけるからだ。

情報にお金を投資するのも、これとまったく一緒に、無料で出回っていない本質的な知識を吸収しまくることで、ぐんぐん先に進むことができる。

それはつまり、失敗も成功も、無料でちまちまやっている人より多く経験できて、より早く成長できるから、女性の大好物である魅力的な男になれることを意味する。

僕も人に教えてもらうために300万円を払ったことがあるし、知り合いのモテる人や経営者の方もこれと同じ要領で、情報にはガンガン投資している。

その結果、1年も経たないうちに300万円以上のリターンになって返ってきたし、それはビジネスを続けている以上、ずっと継続する。

童貞卒業に関しても同じで、一度正しい知識を知ることができれば、人生ずっとその知識は生きてくる。

だから、知らないことは損しかないんだ。

もちろんいきなり300万円を払おうという話ではないが、自分にとってピンと来ている情報なら積極的に投資して取りに行くべきだ。

ちなみに、そのときの費用対効果の計算の仕方としては、自分の時給×時間がどれだけ浮くのかを考えると良い。

たとえば、童貞卒業の場合、自力でやって1年で彼女を作って童貞卒業できるとして(自力でやると実際はもっとかかるだろうが、今はわかりやすくするため)

目の前に童貞卒業するための教材があって、それを学べば3ヶ月で達成できるとする。

自力で1年、学んで3ヶ月だと、9ヶ月も時間が浮くわけだけど、自分の時給が1000円だとして、1ヶ月22日×8時間労働×9ヶ月(浮いていくらになるのか)を計算する。

すると、158.4万円という値になる。

つまり、童貞卒業するために158.4万円までなら、時間短縮してくれる知識や経験にお金を投資してもOKという計算になるわけだ。

ほんとに100万単位でお金を使うかどうかは置いておくとしても、この感覚を持っておくと、学ばないことがどれだけ機会損失しているかのかが、一目でわかる。

これは、童貞卒業するための「何か」が数万円とか数十万とかの金額であれば、容赦なくお金を投資した方が、コスパが良いことになる。

そして、自己投資の素晴らしさはこれだけではない。

3ヶ月で童貞卒業することができれば、本来だったら1年かかる時間のうち、9ヶ月が浮くわけだから、浮いた時間をほかのことに使うことができる。

たとえば、童貞卒業で身に付いたコミュ力などを武器に、9ヶ月間、仕事に打ち込めば、時給を1500円に上げることができるかもしれない。

そうすれば、翌年から収入が1.5倍になるので、学んだお金を余裕でペイできるわけだ。

それだけじゃなくて彼女とのプライスレスな思い出や、この先、ずっとモテ続けることも考えると、

もはや投資しないと損しかしないことがわかるはずだ。

こういうふんわりと目に見えない概念をきちんと数値化して、冷静に考えるのはすごく大事だから覚えておこう。

目先のお金が減る恐怖よりも、人生トータルで損失を被ることの方が恐ろしいということだ。

どうせ何かのセールスをするつもりでしょ？

と思うかもしれないが、別にこれを読んだ後に何かセールスするつもりはないので安心してほしい。

もちろん、これはモノを買わせたいというポジショントークも多少なりとも含まれているが、それ以上にちゃんと自己投資することのメリットを考える癖を付ける方が人生は良くなるんだと声を大にして言いたい。

上手くいっている人は、こういう感じで例外なく自己投資して自分のレベルを上げているという揺るぎない事実がある。

特に知識に関しては、みんな貪欲に求めている、それが一番成果に近づくとわかっているからだ。

「まあ、君の場合はそれだけは意識して自己投資してきたから今があるわけだけど、それはこれからも忘れないようにしないとね」

ちなみに、世の中にはハイリスクハイリターンとかかっていう言葉がある。

リスクはあるけど、恩恵もデカイという意味だけど、情報投資に限ってはローリスクハイリターンだ。

知識を得るための投資自体リスクがほとんどないのに、それをしっかり活かせば将来得られるリターンは莫大になるからだ。

だって、情報投資して、成長して、魅力的な男になるほど、女性もお金も社会的地位も手に入るように世の中できているから。

身近な人で、嫉妬で身が焦がれそうな人を1人2人思い出してほしいけど、寸分違わず魅力的な人物なはずだ。

だから、童貞卒業したいなら、ほかに手に入りたいものがあるなら「魅力的な男に」なるのが、一番手っ取り早いということだ。

これを「ただのセールストークなんだろう？」とかねじ曲がった解釈の仕方をするのではなく、しっかりと咀嚼できるかどうかで、これからの人生がまったく別物になると言っても過言じゃない。

2 - 2 : 根性論抜きでモチベに打ち克つ方法

ここからさらに大事な話。

「いいかい、これは絶対に知っておくべきことなんだけど、人間は基本的に弱い生き物なんだ。怠惰の権化と言っても良い」

「すぐに怠けたくなるし、すぐに逃げたくなるし、すぐに楽な方向に流されてしまう生き物なんだ」

「これはもう仕方のないことで、一部の天才を除いて、人は弱いんだよ」

モチベーションとか、意志の力だとか、それを保ったり上げたりする方法がよく言われているけど、

そもそもこれらに「頼ること自体」がナンセンスという認識に切り替えよう。

百戦錬磨の実力者（結果を出している人）ですら、これらに太刀打ちすることはできない。そういう認識でOKだ。

そうは言っても、「彼らはちゃんと結果を出してんじやん！」って思うかもしれない。

じゃあなぜ、彼らの方が人よりも圧倒的な結果を出しているのかと言うと、彼らはこれらがいかに儂くて脆いものだと「知っている」からだ。

これも知識があるかないかの差になってくる。

「君が最短で童貞卒業したいなら、モチベーションや意志の力に頼ってはいけない。「やる以外に道はないんだ」という状況を作り上げることが大事なんだ」

これをモチベーションの「仕組み化」と呼んでいるが、恋愛に限らず、どんな目標においても、必ずモチベーションの「仕組み化」は必要だ。

そして、それが最も手っ取り早く行えるのが「お金を払うこと」だ。

「・・・君、またお金かよって思ったよね」

「君の悪い癖だけど、否定する前にまずは新しい価値観をフラットに受け止める癖を付けよう。それだけで人生の可能性は無限大に広がるんだから」

もしかしたらあなたも、過去の神楽と同様に浮かない顔をしているかもしれないので、1つ例を出そう。

ライザップという有名なダイエットプログラムがある。

多くの人々がダイエットに成功し、CMで芸能人が回転しながら、ビフォアアフターの様子が流れるのはみんな知っていると思う。

ライザップのサービスを受けるには30万円～60万円のお金が必要になるが、プログラムの内容を端的に言えば、筋トレと食事制限をトレーナーと一緒にやっていくだけだ。

ある程度の筋トレの知識と、食事の知識がある人からすれば、ライザップはそんな大層なことをやっているわけじゃないと気付く。

じゃあ、なんでそんなものに人々は大金を支払うのかというと、「1人で」やり遂げられないからだ。

キツイ筋トレと食事管理を「自分1人で」やり遂げられるほど、人のモチベーションや意志の力が強くない。

だから、あれだけ多くの人がライザップにお金を払ってサービスを受けている。

そしてほとんどの人が無事に短期間で痩せている。

つまり、大金を支払うことで、お金を払った以上はちゃんとやらないと勿体ないという「強制力」を借りているという状態だ。

この書籍を読んだ人は、知識を得るためにお金を払うのは当たり前感覚にしてほしい。

だけど、それ以上に行動するための対
価としてお金を払うことがもっと重要
だということだ。

もっと掘り下げるなら、人は無料だと行動できない
ようになっている。

ライザップだって、あんなにキツイプログラムを無
料で受けれるとしても、大半の人がそのしんどさに嫌
気が差して逃げ出すはずだ。

実際に僕も無料であんなキツイことをやれと言われ
ても絶対に嫌だ。拷問か何かだと思うだろう（これを
読んでいる人もきっとそうだと思う）

糖質をギリギリまで制限するから、フラフラになっ
て頭もろくに働かない状態。その上に、筋肉が悲鳴を
あげるほどの、キツイ筋トレが待っている。

どんな食事をしたのかも、逐一トレーナーに報告する必要があるし、トレーニング中もサボらないように見守られている。

こんな苦行を、お金を払わずに続けられる人がいたら変態だと思う。

だけど、何十万円という大金を支払うことによって、「絶対に痩せてやるんだっ！」と強く決意するから、人は頑張って最後までやり遂げようとするわけだ。結果にコミットとはよく言ったものだと思う。

もっとシンプルに言うと、人は無料で手に入れたものは、雑に扱ってしまうという性質を持っている。

実家暮らしでは、ご飯が用意されていて、親が食器を洗ってくれて、洋服もキレイに洗濯されていて、お風呂が沸かしてあって、寝床があるありがたみを感じないように。

人は無料だとありがたみを感じないんだ。

その証拠に、無料で見放題の恋愛系 YouTuber が言っていたことをどれだけ覚えている？ どれだけメモして血肉にしようとした？

と、聞かれても99%の人はまともにやってないだろう(小手先のテクニックをメモするのは駄目というツッコミを今は置いておくとしても)

つまりは無料だと、たとえどんなに価値のある情報だったとしても、人はそれを雑に扱ってしまうということだ。

この書籍だってそう。

この書籍が500円なのと、10万円なのとでは、真剣に学ぶ度合いが桁違いに変わってくる。

500円だと飛ばし読みをしたり、下手したら買っても読むこと自体しないかもしれない。そこまでじゃなくても、だいぶ後回しにして読んだ人もいると思う。

だけど10万円だったら、後回しなんて絶対にしないし、どこか日常で活かさないだろうか？と目の色を光らせて読むはずだ。メモも大量に取ると思う。

それくらい人は無料だと行動しないし、きちんとお金を払ったものに対しては行動するようにできている。

それを裏付けるような興味深い話がある。

僕の LINE@に登録した人には、以前3万円で行なった、目標達成のセミナー動画をプレゼントしている。

その感想を送ると、追加でプレゼントが送られてくるわけだけど、無料で観た人の感想はせいぜい1行とか2行だ。

だけど、リアルタイムで3万円払った人の感想は、びっちり何行も埋められて送られてきた。

具体的な結果報告をしてきてくれたのも、断然後者。

無料で受け取った方は、ロクに視聴しない、感想も観なくても書けるようなものばかりだったのだ。無料だと人は雑に扱うという良い例だ。

(だから、今からでもこの書籍を10
万払ったつもりで読んでみてほしい。

それだけで吸収力が何倍も変わるので)

「世の中には無料で情報が溢れているから、無料で学べば十分。と君も思っているかもしれないけど、それで結果が出せる人は、ほんの一握りの天才なんだ」

「神楽、君は残念ながら凡人だし、そもそも、その無料で溢れている情報やらの、取捨選択はどうやってするんだい？」

「君は YouTube の小手先のテクニック動画に飛びついてたね。でも残念ながら、その程度の情弱がどうやって自力で童貞卒業するんだい？あれらのすべてが見当違いの知識なんだよ？」

そう。無料だと情報をないがしろにすることはもちろんのこと、無料情報の良し悪しの判断が付かないのも問題だ。

無料でやってしまったがために、全く見当違いな方向に走り出して、いつまで経っても結果が出せない人を何人も見てきた。

そういう意味でも、きちんとお金を払って道を間違えないようにしないといけないし、人は痛みを伴わないと行動することができない。

そして、その一番わかりやすい痛みが「お金」だということ。

だって、コメカミに拳銃を突きつけられて「彼女作って童貞卒業しないと殺す！」って言われたら、目の色を変えて行動するでしょ？

全力で学んで全力で行動するでしょ？結局、人って痛みがないと動けないんだ。

何も代償を支払わずに、理想の結果を得ようとする
ことが、都合の良い話ってこと。

童貞卒業したければ、何か達成したい目標があるな
ら、「どうせお金を使わせたいだけでしょ？」なんて
下らないことを思う前に、この事実を受け入れた方が
早いということだ。

そして、これを読んでいる人も、過去の僕と同じよ
うに、まだ納得がいかないかもしれないから、1つ現
実を叩きつけてみようと思う。

今こうして、何年も童貞で苦しんで惨めな自分がい
る。

この紛れもない事実が、これらの言い
分が間違っていないことの、否定のしよ
うもない証拠なんだ。

「・・・受け入れ難いって顔をしているけど、これを受け入れた人から彼女を作って童貞卒業するだけじゃなくて、人生を良い方向に変えていける」

とにかくだ。どんな分野でも結果を最短で出したいなら、お金を払って学ぶということや、行動するためのお金を払うという意識づけをしておく必要がある。

これ、別にこの書籍を読んだ後にセールスがあるとかじゃなくて、ほんとに、死ぬほど重要なことだから言っている。

今までの自分の行動を思い返すと一目瞭然だと思う。お金払ったものは真剣に消化したはずだし、お金を払わずに手に入れたものはないがしろにしたと思う。

だから、斜に構えずに素直に受け取れる人が成長していける。

第3章：童貞卒業の性交率を高めるマイ ンド

3-1：不安や恐怖との向き合い方

童貞卒業には不安や恐怖が付き物だ。

新しい見た目に変えることへの、周りの目が変わることの「不安」

マッチングアプリでちゃんと女性と出会えるかどうかの「不安」

LINEで既読無視されないかどうかの「不安」

会話で女性を楽しませられるかどうかの「不安」

デート中にちゃんとエスコートできるかどうかの
「不安」

セックスで女性を満たしてあげられるかどうかの「不
安」

すべての工程に不安や恐怖が付きまとい、行
動ができなかったからこそ、今まで童貞だったとも言
える。

「いいかい、神楽。これだけは覚えておいてほしいんだけど、新しいチャレンジには不安や恐怖はつきまとうものだ」

「だけど、その99%はニセモノなんだよ」

不安や恐怖の多くは想像上のものでしかない。これを胸に刻んでほしい。

そう、さっき挙げた不安や恐怖シリーズにしたって、新しいチャレンジには不安や恐怖が付きまとうが、多くの場合ニセモノだ。

その種明かしは、本能が「危険」だと錯覚させているだけ。本能は常に変化を嫌う。

常に快適な領域（コンフォートゾーン）に留まらせて、不快な領域（アンコンフォートゾーン）に人が出でしまわないように、アラートが鳴るようになっている。

失敗するかもよ？ミスったら冷たい目で見られるよ？騙されるかもしれないよ？本当に良いの？

と、本能が脳内で囁いてくるんだ。

そうやってアラートを鳴らさないと、原始時代では即「死」に繋がっていたからだ。

原始時代では、自分たちが暮らしている集落（テリトリー）があった。

そこでグループの安全や食料を確保するリーダーがいて、生活が回っていたわけだ。

そんなとき、自分たちのテリトリー外に足を踏み入れたらどうなると思う？

巨大なマンモスの巣に踏み入れてしまって殺されるかもしれないし、未知の植物に手を出して毒で死ぬかもしれないし、未知のグループに遭遇して拉致され殺されるかもしれない。

普段の狩り場でなるべく安全に狩りをするのが最適解で、テリトリー外に出ることはわからないことだらけで、リスクでしかなかったわけだ。

つまり、原始時代では変化しようとする行為そのものが、生存確率を下げる行為だった。

あとは、先延ばしにすることも「死」に繋がっていた。

食料を手に入れたらお腹いっぱい食べないと、次にいつ食料にありつけるかわからない。

眠れる場所を確保したら、寝溜めをできるだけしないと、次いつ眠れるのかわからない。

女（メス）を見つけたら、即座にアプローチしてセックスしないと、次いつ子孫が残せるのかわからない。

こういう遺伝子がプログラムされていて、それが生き残るための絶対のルールだった。

そして、その遺伝子が「現代の僕ら」にも色濃く残っているため、未知のチャレンジに対して不安を感じるようにできているし、目先の快樂に溺れるようになっているんだ。

ダイエットを決意しても、どうしても深夜にカップラーメンが食べたくなるのは、原始時代にダイエットという概念がないから。お腹が減っているときにお腹いっぱい食べることが生存への直結だったからだ。

可愛い子を見ると、ガツガツした LINE を送ってしまうのも、女性を見つけたらさっさとセックスして遺伝子をばら撒くことが、種の繁栄に繋がっていたからだ。

やらないといけない勉強や仕事があっても、ついうとうとして眠ってしまうのも、寝れるときに寝て体力を温存することが、生存へ直結していたからだ。

僕らがモチベーションが低い、意志力が弱い、だらしない、などと言われる言葉は、すべて本能が生存させるためにやってくれた「ありがた迷惑」な反応だと言える。

まずはこの事実を知ることが、めちゃくちゃ重要になる。

僕らは基本的に本能には逆らえずに、手のひらで転がされてしまう生き物だということだ。

だから、本当に童貞卒業できるかどうか不安だ。気になっている女性と上手く話せなかったら怖い。今日は恋愛の勉強するモチベーションが湧かない。なんだか疲れてすごく眠い。

こういう感情が襲ってきたときは、本能が「変化するんじゃない」と囁いているんだと自覚しよう。

本能の囁きは、現代の成功を手に入れるために、あまりにも不便な要素で、成功を邪魔する要因にしかない。

だから、その本能といかに仲良くなれるかが大事になってくる。

本能に、「怖いことは起こらないんだよ」って伝え、
「俺はどうしても変化したいんだよ」って説得する必要がある。

「怖いことは起こらないんだよ」に関しては、自分自身がそれをリアルに想像することが大事。

冷静になって考えてほしいんだけど、今まで想像していたこと以上の、不安が襲いかかったことはあるだろうか？ということを考えるんだ。

たとえば、学校や仕事でミスをしてしまった。

こういうときに、やばいこっぴどく叱られるかも、いや下手したら殺される！と思ったことは誰しもあると思う。

だけど、実際に死ぬほど怒られたことってそうそうあるだろうか？

大体、誠心誠意謝ったら、想像以上に怒られなくて、むしろ素直に謝ったことを褒められたり、一緒に改善方法を考えてくれたりされなかつただろうか？

僕自身、こういう経験が何度もあるけど、結局、想像よりも大したことは起こらないという良い例だった。

女性に関してもそう。話しかけたら迷惑じゃないだろうか？なんて考えていたとしても、爽やかに挨拶したら思いの外、反応が良くてそこから仲良くなれることは全然ある。

だから、いま想像している不安や恐怖は実はニセモノで、あなたが変化するのを本能が必死になって引き止めているんだと自覚しよう。

「俺はどうしても変化したいんだよ」ということに関しては、第2章で言った、学ぶことや行動することに対価を支払う（お金を支払う）ことで解決できる。

要するに逃げ道無くして、やらなきゃスイッチを入れることで、本能に「ああ、本当に変わりたいんだ」「だったら協力してあげないとな」って思わせることが大事。

無料でやってしまうと、最悪いつでも逃げることができるから「また今度でいいや」と本能とともに墮落した道に行くことになる。

あとは、目標達成に関係ないものを一時的に捨てよう。

本気で童貞卒業したいなら、3ヶ月とかで良いから、モテない友達と関わるのを止めるとか、ゲームや漫画を売るとか、無駄な飲み会を避けるとか、そういうことをしよう。

「それは辛いんじゃ・・・」って思うかもしれないが、ここまでやって退路を塞ぐことで、本能はようやく味方になってくれる。

そして、これらは辛いように見えて、100%コミットするから、逆に楽になれる。

自分の人生にしっかり向き合っている方が、人は充実感を覚えるのだ。

あーだこーだ言い訳の余地を残して
いる方が、人は辛い。

退路を絶って、一気に行動して童貞を捨ててしまおう。

3 - 2 : 本当の恐怖とは何か？

行動が止まりがちな人に、真剣に考えてほしいのは「本当の恐怖って何だろう？」と考えることだ。

「神楽、君が一生童貞のままだった場合、どんなことが起こるかな？それを真剣に突き詰めて考えたことがある？」

一生童貞のデメリットとは何だろう？挙げられるだけ挙げてみよう。

まず、セックスの気持ち良さを味わえないことだろう。

セックスをして人と人の温もりを感じることは、自慰行為とは違う快樂がある。

1人の女性が自分のことを好いてくれて、抱かれてくれるのは感動すら覚えるだろう。

それを体験できずに死ぬのは、単純に損だと思う。

あとはあれだ。自分が普段妄想しているプレイを実現できないのも男としては辛いと思う。

たとえば、目隠しして手首を縛ってもらって、歳上のお姉さんに騎乗位してもらう AV が大好きだったとして、それが実現できないのは辛くないか。

魅力さえ手に入れば、それはいとも簡単に実現する。

次が、周りから白い目で見られた挙句に、見捨てられること。

30代くらいまでは、「あの人、まだ独身なんだって。それどころか童貞らしいよ」なんて噂されるんだけど、それを過ぎると誰からも相手されなくなってしまふ。

なぜなら、近寄るだけで、自信のなさやコミュカの低さ、挙動の気持ち悪さを見ることになるので、不快になってしまうからだ。

童貞をずっと拗らせている人は、何かしら問題がある場合が多いから、その問題に好き好んで関わる人はいないだろう。

親ですら「アンタいつ結婚するの?」「早く孫が見たい」なんてセリフを段々言わなくなる。

だって、落ちぶれた息子を見ていたら、一生独身なんだと察するから。

次、自信が風呂の栓を抜いたかのように無くなり、人生に対して無気力になる。

結局人は、誰かから必要とされなかったら、生きる意味を見出せなくなる。

何のために仕事してんだろう、休日は何をすれば良いんだろう、楽しいことって何だろう、生きている意味って何だろう、ってなる。

リストカットしてしまう人って、自分の存在理由を確かめるためにするわけだが、それと同じような精神状態に陥る。

そして、自信が空っぽになって無気力になり、中身のない人形のようにになってしまう。

自信って行動するためのエネルギー源のようなものだから、それが常に枯渇していると段々と頭を使うことも動くことに億劫になってくる。

そしたら必然的に童貞卒業のための気力も湧かなくなり、負のループに突入してしまう。

次、常に劣等感を抱えたまま生活することになる。

周りにはもう結婚して子どももいるのに、自分の楽しみといえば、給料の一部をソシヤゲに課金することや、2ちゃんねるで人の足を引っ張ることに精を出すこと。

こういうことをしているうちは楽しいと錯覚できるが、ふと我に帰ると幼稚な自分に嫌気が差して死にたくなる。

最終的には、人生のすべてに絶望してしまい、何も感じなくなり、死ぬ間際になって「俺の人生なんだったんだろう・・・」と後悔の念を残してこの世から消える。

「と、こんな感じで、かなり悲惨だと思うんだけど、
いつ時の恐怖や不安に負けて、これらが降りかかって
くることを考えたら、最悪な気分にならないか？」

「いいかい。童貞卒業しないとあらゆる意味で人生
が終わるんだ。女性との素敵な関係を失う機会損失だ
けじゃなくて、あらゆることに対して、絶望が待って
いる」

だから、これらのデメリットたちをもっともっと強
く自覚して、自分の行動源に変えないとダメだと言う
こと。

モテない。女性から好意をもらったことがない。一
度もセックスしたことがない。

こういう思いを素直に「うわあああああ
ああ・・・っ！」って。

「悔しい悔しい悔しい・・・っ！」って
思えないとダメだってこと。

このままでは自分が落ちぶれてしまう。周りに劣る
人間だ。

ほかの同期達に先を越されて、死ぬほど悔しい
っ・・・！

「嫌だ嫌だ嫌だ嫌だ嫌だ嫌だ」

って思いを素直にぶつけて、行動に変えることがと
ても大事。

セックスしたい、モテたい、このまま落ちぶれるのは嫌だ、という気持ちに素直になろう。

間違っても「どうせ俺なんかが・・・」と可能性を閉ざしたらいけないということ。

諦めるのは、しっかりと正しい知識を学んで、しっかりと行動してからでも遅くない。

もしまだやってないなら、諦めるのはまだ早いと言うことだ。

最終章：これだけ言っても動かないであろう過去の神楽へ。

どうせ君はこれだけ言っても「なるほど、そうかもな・・・」程度の反応で、おそらく行動に移さないだろう。

なぜそれがわかるかって？

だって僕は君だから。君のことは僕が一番よく知っている。

学んだ気になって、気持ちが大きくなった気になって、それで満足して行動しない。残念ながらそれが君だ。

下手したら、ここまでのアドバイスも飛ばし飛ばしで聞いていたかもしれないね。

だから、ここからは僕も容赦しない。

そんな情けない君に、未来の僕が鉄槌を下そう。

んじゃ、はじめるよ。逃げないでね。逃げ出しても、
とっ捕まえて聞かせるからな。

・・・お前、いつまでそうやって生きていくつもりなんだ？そういう生き方をしている自分が情けないと思わないのか？

「リア充め、爆発しろ・・・っ！」なんて漫画の雑魚キャラのようなセリフを吐いて、2ちゃんねるや、youtube のコメント欄を見て同じ雑魚どもと傷の舐め合いをするくせに、自分は好きな子を妄想の中で登場させて、センズリこいてんだろ。

ちなみにそれ、親は知ってるからな？

親、舐めんな。お前がそうやって惨めにシコシコシコシコしてんの知ってっから。知らないと思っているの、バレてないと思っているの、お前だけだから。

そんでもってお前、キモい見た目して、マッチングアプリもイニシャルでキモいプロフィールを書いて、キモいメッセージを送って、キモい話し方をして、キモいデートをして。

それでもちっとも学ぼうとしないから、嫌われるべくして、嫌われてんのに、いっつも人のせいにしてるよな。

あの子が悪い、俺は悪くないの「でもだってちゃん」だよな？

で、次からは本気を出すって負け惜しみを吐き出して。

ダサイよ、一番キモいのはお前だわ。

いつまで人のせい、物のせい、環境のせいにしてんだ？

そうやってやるべきことから逃げて、
怠惰を積み重ねたから今があるんだろ
うが。

自分のことしか考えなくて、相手の都合を無視したような生き方をしてっから、童貞なんだよ。

与えることをせずに、他人から奪うことしか考えてないお前に、誰かが何かを与えてくれるとかおこがましいわ。

いいか？お前が嫉妬して狂っている魅力的な男たちは、日々努力してんの。

お前が朝から晩までダラダラゲームをして、ゲームのキャラでセズリこいているときに、仕事に精を出したり非日常的な体験したりして日々、自分を磨いてんの？わかる？

お前は周りのせいにはばかりするけど、誰かに責任をなすつけるけど、魅力的な男たちは100%自己責任のマインドで、自分と向き合って進化成長してんの。

生まれ持った才能がどうか、そういうものの所為にせずに努力してんの。お前と違ってな。

お前とはすべてにおいて「思考・行動」が違うの。
わかる？

お前は負け犬になるべくして負け犬になってんだ。

どうせほら、今もこれだけボロクソに言われてんのに、（でも、だって）って思って、逃げ道を探してんだろ？素直に悔しがれずに言い訳しようとしてんだろ？

だって、むかしいじめられて人が怖いんですうー。

そのせいでゲーム依存症になったんですうー。

学歴コンプレックスがあって自分に自信がないんですうー。

顔も別にカッコよくないし、高卒で底辺の工場勤務だし、何の取り柄もないんですうー。

って、言うんだろ？どうせ。

で、だからなに？

そんなものは大なり小なり誰しも抱えてんの。

そこから這い上がれるのか、腐って死んでいくのか
2 択なの。わかるか？

いつまでそんなダサい考え方で生きてくつもり？

お前は一生、負け犬でいいのか？

悔しくないの？人が当たり前にできることが、自分
にできなくて。

人が当たり前に、女の子とセックスして、結婚して
子どもを産んで、幸せに生きていく中、ゲームしか生
きがいが見出せない自分が悔しくないの？

ゲームのキャラに発情してセズリこく自分が惨めにならないの？

惨めだろ、悔しいだろ、悔しいって素直に言ってみろ、ばーか。

お前はそうやって素直に気持ちを吐き出さないから、ダメなんだよ。

・・・悔しいなら立ちあがれよ。

いつまでそうやって殻に閉じこもってんだ？お前はそんなもんじゃないだろ？

それも俺はよく知ってる。

お前は人一倍コンプレックスや劣等感があるから、それをバネにして立上れると俺は知っている。お前は土壇場に追い込まれたときに。真価を発揮するのも知っている。

それが、今なんだよ。わかるか？

明日でいっか。来週でいっか。来月で
いっか。来年でいっか。まだ若いし大丈
夫だからいっか。じゃねーんだよ。今日
やれ。今やれ。すぐにやれ。秒でやれ。

今までそうやって大事な問題を後回しにしてきたか
ら、今の自分があるんだろうが。いい加減、その現実
と向き合えよ。

なあ、聞くがお前、明日死んだらどう
するんだ？

明日死んだら、満足に死ねるのか？なんの未練を残さずに死ねるのか？

そうじゃないだろ。たくさんの後悔を残して死んでいくはずだ。俺はお前だからわかる。

だったら、死ぬ気で毎日を生きてみろよ。

たった3ヶ月で良いから、真剣に恋愛と向き合ってみろよ。

長い人生のうちのたったそれだけで、お前の人生は変わるんだ。

お前の人生が80年だとして960ヶ月のうち、たった3ヶ月死ぬ気になるだけで、人生が変わるんだよ。

お前は960ヶ月のうち、たった3ヶ月も本気を出せない人間なのか？

たったそれだけ頑張るだけで、あの惨めで、屈辱で、自分を呪う日々から解放されんだよ。

・・・お前にはそれができるはずだ。

死力も、全力も、尽くさないまま、童貞で朽ち果てて、本当にそれで良いのか？満足いく人生だったと言えるのか？違うだろ？

だったら立ち上がれ、今すぐにでも行動しろ。お前にとって大事なことを後回しにするな。

お前は弱いからすぐに後回しにする癖があるけど、秒で動け。

ほかのことは後回しでいいんだよ。

ゲームの課金、友達との遊び、会社の飲み会、そんなものはすべて捨てて後回しにしろ。

それしかお前に残された道はない。

死ぬ気で勉強して、死ぬ気で行動して、死ぬ気で3ヶ月生きてみる。

そしたら、お前は必ず変わることができるから。

・・・ここまでの話で、大事なことはもう話した。

だからあとはやるだけだ。

お前が死ぬ気でやれば、絶対に童貞くらい捨てられる。

あと言い忘れてたけど、1度や2度の失敗で諦めんなよ。

今までお前はまともに学ばずに、まともに行動せずに、ダラダラ生きてきたんだから、1度で上手く行くなんて、そんな淡い期待をするなよ。

今、輝いている成功者と呼ばれる人間は、失敗を積み重ねて今があるんだ。

成功者とお前との違いは失敗経験の数だ。

何回も、何十回も失敗を味わって、それで少しずつ前に進んでいくんだ。

学ぶことを止めるな、考えることを止めるな、行動するのを止めるな、お前ならきっとやれる。

俺はお前を信じているからな。

これだけだと、お前をボロクソにしすぎてさすがに可哀想だから、お前に1つ良い話をしてやろう。

今こうやってお前をボロクソにしている俺は、付き合って4年の彼女がいる。

俺のこの仕事にも理解を示してくれて、手伝ってくれている最高のパートナーだ。

どんなに深い話も、コンプレックスも彼女になら言える。誰よりも深いパートナーシップを築いている自信がある。

たくさんの女遊びの経験を得て、それが自分には合わないという結論を出した先の答えだけど、毎日がすごく充実している。

あと年々、女性にもモテるようになっていく。

もう積極的に遊んだりはしないが、お前が手の届かなかった女の子たちをいとも簡単に魅了するレベルのスキルは身に付いている。

まあ、さんざ女遊びをしたから今はこの彼女を大事にしているがな。

あとは嫌で嫌で仕方なかった工場も辞めて、今は立派に経営者をやってるよ。

周りから「凄いですね」「尊敬してます」なんてありがたいことに言われながら、工場勤務時代の5倍の収益を得ている。

直近の目標は年収1億で、それを目指して日々奮闘しているよ。

いいか。それが未来のお前なんだ。

だから、お前は変われる。未来の俺が言ってるんだから安心しろ。お前は必ずやり遂げられる。

いじめも、ゲーム依存も、学歴コンプレックスも、親に見捨てられたことも、非モテも、すべてお前はバネにして這い上がることができたんだ。

だから、大丈夫。お前ならきっとやれる。

途中、悩み苦しみ迷ったときは、俺が言った言葉を思い出せ。それがお前に勇気を与えてくれる。諦めるな、絶対に。

・・・おっと、そろそろ時間のようだ。

未来の俺からは伝えたいことは伝えた。

少し先で待ってるから必ず追いついてこいよ。

大丈夫だ、お前なら必ずやり遂げられる。

あとがき

はい「今から童貞だったころの僕をぶっ飛ばしに行こうと思う」はいかがでしたでしょうか？

最終章とか過激すぎて、出そうかどうか迷ったんですけど、むかしの僕をボロクソにするって言ったんで容赦無く書かせてもらいました。

言葉遣い汚くて仕方がなかったんですが、あれは愛の鞭として自分に送った言葉です。

どうでしょう？何か感じることはありましたか？

むかしの僕は非モテ童貞だったので、もしあなたが似たような境遇であれば、耳の痛い話も出てきたかもしれませぬね。

でも、耳の痛い話をされることって大事だったりします。

人って歳を取ってくると、本当の意味で耳の痛い話をされなくなるんです。

だって、人に指摘するのはすごく労力がかかるから。

人間関係のトラブルに発展する可能性があるから、わざわざ言ってくれないんですね。

だからこそ、耳の痛い話にちゃんと向き合える人は成長するんです。

「童貞でも大丈夫だよ」「まだ全然焦る年齢じゃないよ」

こういう甘い言葉を僕が吐けば、その場では楽になるかもしれませんが、長い目で見てその人はきっと成長しないと思うんです。

ちょっとずつ、ジワジワと腐っていくんと思うんですね。

そういう意味で、甘い言葉を吐く人は、むしろ逆に厳しい対応なんじゃないかって思ったりもします。

ここまで読まれた方は、何となくわかると思いますが、僕はオブラートに包むのが苦手です。

ちゃんと思ったことは、ストレートに伝えたいタイプ。

もし、むかしの自分にメッセージが届けられるなら、厳しい言葉になるかもしれないけど、きっとああ言っただろうなと思います。

月並みな表現かもしれませんが、人生
って1度きりしかないです。

何かあって死ねばそこで終わり。ゲームのように生
き返ったりしません。

誰しものが「ああ、あのころに戻れたらなあ・・・」
なんて考えたことがあると思うんですが、今のところ
時を巻いて戻す術はないんですよね。

だから、後悔しないように1日1日全力で積み上げ
ていくしかなくて。

きっとそれが後悔しない唯一の選択だから、やるし
かなくて。

特に男にとって女性と関わることって、人生の重要な要素だと思っています。女性が、恋愛が、人生に必要なすべてを教えてくれると本気で思っています。

コミュニケーション能力も、リーダーシップ能力も、場の空気を読む力も、チャレンジ精神も、男としての自信も、全部ぜんぶ恋愛を通して女性から学べることなんです。

これって凄いことだと思いませんか？凄く可能性を秘めた営みだと。

「彼女くらいいつでも作れるよ」くらいの実力になれば、社会に出て役に立つスキルたちが相当育っているはずですから。

恋愛を、女性を克服することで、第2の人生がスタートするように生まれ変わることができると言っても大げさじゃないと思っています。

自分に自信が付き、見える世界が変わり、何でもチャレンジしたくなる。

失敗しても挫けない精神力や、成功までの正しいルートを学ぶ大切さも理解しているから、無駄なく確実に前に進んでいける。

対人関係も強くなるから、協力者も増やしていけるでしょう。

たぶん、むかしの僕やあなたが思っている以上に、恋愛って無限の可能性を秘めています。

あなたの周りにはいる優秀な人を思い浮かべてみてください。多くの場合、異性からもモテませんか？

優秀な人、つまり魅力的な男というのは女性から引っ張りだこなんです。遺伝子レベルで人から求められるんですよ。一緒に居たら生存率が上がるので。

だからこそ、小手先のテクニックで女性と付き合おうとかそういうことは考えてはいけないんです。

恋愛は人間関係だし、人生は人間関係です。

恋愛を克服することは、人生を克服することとイコールなんです。

だからこそ、恋愛を諦め、童貞卒業を諦めている人を見ると、悲しい気持ちになるんですよね。

彼女ができるとか、セックスが気持ち良いとか、そんなレベルの話をしてなくて、今後の人生を豊かにする営みだからこそ余計に。

あなたは現時点で、「童貞卒業ってどうやるの?」「本当に自分にできるの?」って思っているかもしれません。

だけど、断言します。

童貞卒業は正しい知識と行動によって、誰もが達成できる営みなんです。

それこそ3ヶ月くらい本腰を入れてやれば、誰にでも再現できる営みなんです。

今まで年齢＝童貞だったのであれば、正しい知識を学ぶ機会がなかったか、正しく行動できなかったか、またはその両方か、これらが原因なんです。

本当にただこれだけ。最短で童貞を捨てる黄金のルートを知らなかっただけなんです。

だから、学びましょう。まずは勉強です。

これは童貞卒業に限った話じゃないで
すが、成果の出てない自分の判断や、無
責任にわーわー言ってくる外野の言葉
は無視して学びましょう。

我流を100%抹消して、正しい知識を学ぶんです。
そうすることでどんな目標や夢も叶えることができ
ます。

過去の上手くいかなかった自分の感覚や、親兄弟、
友人、会社の人間の言葉を信じるのではなく、先人が
苦勞して生み出した知恵に乗っかってしまいましょ
う。

巨人の肩に乗る人間と、車輪の再発明をする人間と
いう言葉があります。

これは要するに我流でやるなってことです。

先人が苦勞して生み出した知識を学んでそれに乗っかることは、巨人の肩に乗っかることを意味します。

せっかく先人が生み出してくれた知恵があるんだから、それをそのまま取り入れて、目標達成に貢献させてしまおうということですね。

でも、我流でやってしまう人は、わざわざイチから自分が苦勞して成功する方法を見つけようとしているんですね。

その間に無駄に女性に嫌われ続けて、自信がなくなり再起不能になったりするわけですが、それは当たり前のことです。

先人が何人もの女性に嫌われて嫌われて嫌われて、ようやくたどり着いた「答え」をそのまま恋愛に取り入れた方が効率が良いと思いませんか？

またイチから我流でやって、あなたが無駄に女性に嫌われる必要はないと思いませんか？

数学も公式を発見するよりも、公式をとっとと学んで問題を解いた方が早いですよね。そもそも公式を発見するのに何年かかるんだって話です。

スポーツだって自分だけでやらずに、部活動やクラブに入ってコーチの指導を受けるはずです。その方が効率が良いからです。

恋愛やその他の目標も、考え方はまったく一緒だと思ってください。

人生って有限だから、我流でやろうとしているうちに終わってしまいますよ。

だから、先人が苦勞して得た知恵を学びましょう。巨人の肩に乗っかりましょう。

何度も言っていますが、そのためにはお金を惜しまずに投資した方が良いです。

これはセールストークとかではなく、もう揺るぎない事実です。

時間＝命です。

お金を払ってさっさと先人の知恵を学んだ方が、時間を何倍も浮かすことができます。

そして浮いた時間を使えば、使ったお金はいくらでも取り戻すことができます。

目先の通帳金額が減ることを恐れて、無料でちまちまやると、未来で失わなくても良いお金や時間を垂れ流してしまうことになります。

間違ったファッション、マッチングアプリの月額料金、無駄に浪費するデート代など、学ばないと結果的にそれだけの多くのお金と時間を失ってしまうんです。

だけど、きちんと学べば、どんなファッションが女性にウケて、どんなマッチングアプリの使い方をすれば効率的に出会えて、どんなデートが女性を楽しませることができるかがわかるので、結果的にお金を浮かすことに繋がります。

そしてそれが、死ぬまで続くことを考えれば、どんどん費用対効果が高まっていくんですね。

だからこそ、無駄に苦勞するのは辞めて、我流を捨てて、さっさと学びましょう。

僕は恋愛もビジネスもずっとそうしてきたから、ありがたいことに人が羨ましがらるような結果を手にできました。

僕だけじゃなくて、周りで上手くいっている人もみんなそうしています。

学びましょう。

今の段階で、恋愛で知らないことがあるなら、その時点で不利な戦いをしていますよ。

だから、学びましょう。

今回の書籍で一番伝えたかったのはそれです。

学ばないと損するように世の中できているんです。

当たり前のことですが、これは「童貞卒業」という目標に限らず、すべてのことにおいて共通のことです。

自分の身を守るためにもしっかりと学んで、人生を豊かにしてきましょう。

その手伝いが少しでも書籍でできたのであれば、執筆した甲斐があります。

ではでは、最後まで読んでいただきありがとうございます
이었습니다。

神楽

【追伸 1】

励みになるので、良ければ、この書籍を読んだ感想を以下のフォームから良ければ送ってください。

<https://dt-graduation.com/syoseki-presentform>

書籍を読んで感想をくれた方には、以前 3 万円で開催していた有料セミナーの、

最短で童貞卒業するための目標達成の「鍵」をプレゼントしたいと思います。

ただ、「ためになりました!」「面白かったです!」などといった、書籍を読んでも読んでなくても書ける

ような感想では、プレゼントはお渡ししません（目視
チェックしてます）

熱意を込めて書いた書籍に対して、そういうメッセ
ージを送られたら相手がどう感じるのか？

こんな簡単なことを想像できない人が、女性からモ
テるようになれると思えないので、その辺はよろしく
お願いします。

【著者プロフィール】 神楽

小学校の頃、日が暮れるまで遊んでいた親友4人に、中学に入ったタイミングで裏切られていじめられる。自殺を本気で考えていたが勇気がなくて実行できず、代わりにゲームの世界にどっぷりと浸かって現実逃避を始める。そのせいで学校の成績はみるみる落ちていって、流れるように底辺高校から工場勤務へと就職する。底辺高校時代から女の子と付き合っセックスすることに強烈な興味と憧れを抱くが、いじめられていたことで自信がなくなったことから、うまく結果が出せずに数年間ノウハウコレクターとして彷徨う。その後、魅力的で女性からモテる経営者との出会いがあり、そこから徐々に女性を克服してモテるようになった。今では童貞卒業コンサルタントとして、恋愛は人生のクオリティを上げてくれる価値のある営みをモットーに数多くの童貞男子を魅力的な男へと進化させている。現在は、工場を辞めて独立起業を果

たし、複数の事業を展開して、やりがいのある仕事に好きなだけ没頭するライフスタイルを実現している。

ブログ：

<https://dt-graduation.com/>

公式メールマガジン：

<https://dt-graduation.com/lp-kagura>